

1～3月の行事等のご案内

写真は、昨年度の風景です。

1月 鏡開き、
白玉ぜんざい作り



白玉ぜんざいを作ります。

今年もたくさんのイベント・行事を行います。

2月 節分、
恵方巻き



節分には、職員が鬼に扮して豆まきを行います。

3月 雛祭り、プリ解体ショー、
ひなちらし、握り寿司



3月3日は雛祭り。お雛様を飾ります。



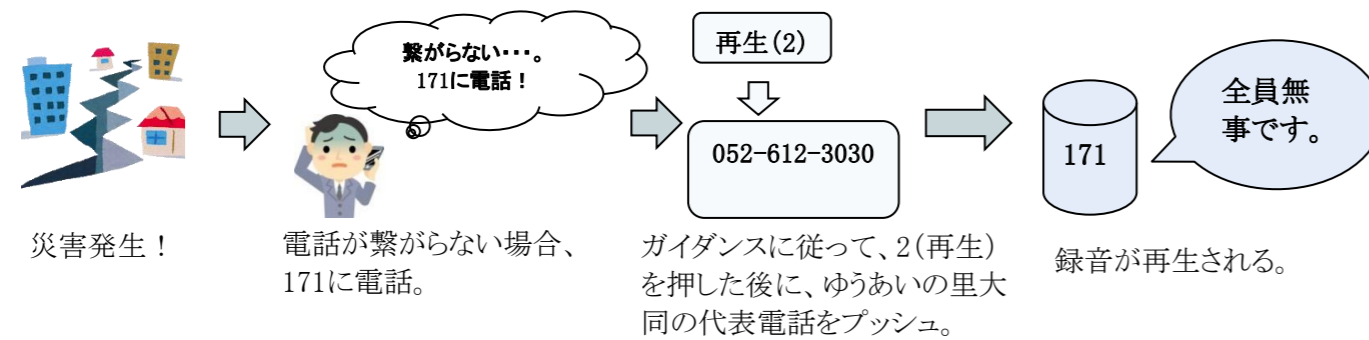
旬のプリ解体ショーを開催します。昼食では刺身を行います。

災害伝言ダイヤル

「災害伝言ダイヤル」とは、災害発生時に被災地の方の安否を気遣う電話が増加し、繋がりにくい状況になった時に提供されるサービスです。

災害時に電話が繋がりにくい状況になった時には、以下の手順で施設のメッセージを再生できます。

「災害伝言ダイヤル」使用時にはこの記事を参考に操作できるよう、この記事は保管をお願いします。



職員コラム

私は休みの日になると山を走るスポーツ、トレイルランニングをしています。大学時代からの趣味ですが、小さい頃はスポーツが大の苦手で体育の授業が一番嫌いな子供でした。短距離走ではいつも後から数える方が早く、家族からも運動音痴と言われるほどです。トレイルランニングに出会い、季節ごとに変わりゆく山の景色や野山を駆け抜ける爽快感に魅かれ、今では大会にも出るようになりました。山仲間も増え楽しい休日を過ごさせてもらっています。今年も富士登山競走という麓の市役所から富士山頂までを走る大会に参加したいと思っています。目指せ4時間切り！



編集後記

明けましておめでとうございます。ここ最近、世界が動いている、変わってきていると感じることが度々あります。私がそれだけ年を取ったということかもしれませんが、油断していると変化の世界で置いて行かれてしまうのではと思うこともたびたびあり、日々進歩し続けるという気概を持って過ごしていきたいと思うようになりました。このゆうあい通信も、常に進歩させていくという気持ちで作って行きますので、今年もよろしくお願いします。

ゆうあい通信 2020年1月(第15号)

編集・発行 社会福祉法人 大同福祉会 特別養護老人ホームゆうあいの里大同

〒457-8512 名古屋市南区白水町20番地 TEL052-612-3030(代表) FAX052-612-3076

ゆうあい通信

2020年1月 (第十五号)



【理念】

人の心を大切に、皆様に安らぎと感動を提供することが、私たちの使命です。

【基本方針】

- ・利用者様の尊厳を守ります。
- ・安全を最優先します。
- ・質の高い介護サービスを提供します。
- ・地域社会に貢献します。

新年の挨拶

新年おめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。

旧年中は入居者様、ご家族様、並びに地域の皆様からの温かいご支援とご協力を賜り、無事新春を迎えることができましたことを心より御礼申し上げます。昨年「働き方改革関連法」が成立・施行されました。「働きやすい環境をつくり人材を呼び込まなければ将来の繁栄はない」という認識のもと「人材の確保」を経営の最優先テーマとして取り組みました。あらゆる採用活動を推進した結果、優秀な人材を多数採用することができ、より良い体制が整いました。チームワークを重視し職員が誇りを持ってゆうあいの里の職員として働き、皆様のお世話ができることを幸せと感じられる職場を目指してまいります。今後とも皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

施設長 寺境 博子



ゆうあいの里大同の年末年始



12月27日に餅つき大会を開催。杵と臼を使って餅つきをしました。ついた餅で花餅を作りました。

ゆうあい神社の鳥居と賽銭箱です。

絵馬に願い事を書いていただきました。

3が日はお抹茶会を開催。抹茶や甘酒、お菓子を召し上がりました。

レクリエーションの様子

ペットボトルボーリング



ペットボトル10本をボーリングのピンに使用し、5m手前からボールを投げ、ピンを狙います。中心を狙うのはなかなか難しく、集中

力が必要です。慣れてくると感覚をつかまれたのか、見事ストライク！！入居者Mさん「昔よくボーリングをりに遊びに出かけたのを思い出すよ。懐かしくて楽しかった。」とおっしゃられておりました。

ポケネット



1番～10番まで番号の書かれたネットにボールを5回ずつ投げ点数を競うゲームです。上肢のリハビリにもつながり、集中力も高まります。

入居者Kさん「高得点を狙ってみたけど、なかなか難しいわね、次回はもっと頑張りたい！」とおっしゃられておりました。

洗面台の改修工事

入居者の日常性、健康管理に関連し、手洗い、口腔ケア(歯磨き、うがい)を重視して参りましたが、不便な点がいくつかあり以下の点を改善することにしました。

- ①車いすの方が蛇口に蛇口に手が届きやすくする。(足元の障害物を最小限にする)
- ②手が拘縮している方も流水で洗える。(伸びる蛇口)

結果、手洗い、口腔ケアという感染防止に重要なケアがスムーズにできるようになり、入居者にとっては使いやすい洗面台になり、職員にとっては介助がしやすい洗面台に変わりました。



インフルエンザについて



10月号でもお伝えしましたが、高齢者のインフルエンザは重症化することがある為、感染防止に最大の努力をしております。

今期も世間ではインフルエンザの発生が聞かれますが、幸い当施設では入居者のインフルエンザ発症ゼロできています。昨年10月以降、施設内の湿度調整や手洗いの徹底等、インフルエンザ予防対策の実施が効果として表れていると思われま。しかし、3月一杯までは油断が出来ない為、予防対策をしっかりと継続していきます。ご家族様も、引き続き面会時のマスクの持参・着用と、少しでも体調不良のある方は面会を控えて頂くよう、ご理解・ご協力お願い致します。

苦情窓口案内

施設に対するご意見、ご要望は、相談員までお気軽にご連絡ください。

相談員・・・平野、小方
電話:052-217-8715

10月～12月の苦情件数:0件

また、外部の連絡先として以下の窓口もあります。ご参考にして下さい。

・愛知県国民健康保険団体・・・介護サービスに関する相談
電話 052-971-4165
・名古屋市・・・健康福祉局高齢福祉部介護保険課指導係
電話 052-972-2592

10月～12月の郷土料理

10月の郷土料理は岩手県の鮭料理で「鮭の梅マヨ焼き」、11月は山形県の「芋煮」です。岩手県は鮭の漁獲量が北海道について2位となっており、鮭を使用した料理が多くあります。今回は鮭に梅マヨネーズのソースをかけて焼き上げ、食べやすくしました。「いつも食べる鮭の焼き物と違うね?」「美味しい」と入居者からもご好評頂きました。

11月の郷土料理「芋煮」では、「芋煮って料理があることは知っていたけど、山形の料理だったのね!」「食べた事ないから楽しみ!」と各地の郷土料理を通して会話が広がり、にぎやかな昼食となりました。

鮭の梅マヨ焼き



芋煮



10月～12月の行事風景



今年も秋の雰囲気を感じさせる楽しいイベントを開催しました。

10月の催し物

第19回 ゆうあい祭



10月20日(日)毎年恒例の施設イベント「ゆうあい祭」を開催しました。当日はたくさんのご家族様も参加され大賑やかで盛大なお祭りとなりました。祭り内容としては、施設内にたこ焼きやフライドポテトなどさまざまな手作り屋台を出し、スーパーボールすくいや昔懐かしい駄菓子屋なども設置し祭りの雰囲気が出る飾りつけも行いました。屋台メニューの中でも「チョコバナナ」は入居者、ご家族の方にとっても評判がよくすぐに売り切れてしまうほどでした。イベントでは昨年同様に盆踊りで「炭坑節」を踊り、大変盛り上がるイベントとなりました。



歌謡曲のギター演奏会を開催しました。昔懐かしい曲を歌い、中には涙を流して感動されている入居者もおられました。午前中は葵幼稚園の園児さん達が神輿を担いで施設の玄関先まで来てくれました。元気いっぱい「わっしょい、わっしょい」という掛け声が響き渡り、祭りの雰囲気を感させるイベントとなりました。また来年度も皆さんに楽しんで頂ける様な楽しいお祭りを企画していきたいと思っております。

11月の催し物

施設玄関前にて焼き芋イベントを開催しました。食欲の秋にふさわしいホカホカの焼き芋を堪能しました。皆さんお腹いっぱい召し上がり大満足な様子でした。

11月24日(日)音楽ボランティアの「ファイヤーネット楽団」の方々によるバンド生演奏会を開催しました。昔のヒット歌謡曲を中心に入居者の方たちと一緒に歌いながら盛大に盛り上がりました。

焼き芋



バンド演



12月の催し物

12月5日(木)当施設に葵幼稚園の園児さん達が訪問し、歌と踊りの発表、手作りのクリスマスカードプレゼントがあり、入居者の皆さんも喜ばれました。12月22日(日)オペラの上演がありました。迫力ある歌と演技に盛り上がりました。

また12月と言えばやはりクリスマス♪大きなツリーの飾り付けを入居者の方と一緒にを行いました。

葵幼稚園お遊戯会



オペラ



クリスマス

